

埼玉経済

中小企業
診断士による

経営
Q&A

販路開拓は、企業を成長・発展させるために不可欠です。既存事業活動の5倍の労力が必要です。まず、自社の「営業活動・生産活動」の現状把握をします。新規開拓の獲得には、既存事業活動の5倍の労力が必要です。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

二つ目は、「安心・安全の確保」です。食品製造卸業という業界特性上、販路開拓にかかるとともにわれています。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

三つ目は、「展示会への出展」です。展示会は期間をもとに開拓先・流通など新規顧客の監査を受けることがあります。そのため、自社でのよきな食品製造マネジメントシステムを導入している

販路開拓は、企業を成長・発展させるために不可欠です。既存事業活動の5倍の労力が必要です。まず、自社の「営業活動・生産活動」の現状把握をします。新規開拓の獲得には、既存事業活動の5倍の労力が必要です。まず、自社の「営業活動・生産活動」の現状把握をします。新規開拓の獲得には、

販路開拓は、企業を成長・発展させるために不可欠です。既存事業活動の5倍の労力が必要です。まず、自社の「営業活動・生産活動」の現状把握をします。新規開拓の獲得には、

当社は食品製造卸売業を営んでいます。あるいは販路開拓のための留意点や方法について何か良いやつがあれば」教示いただけませんか?

販路開拓の留意点と方法

かが重要となります。
具体的には、HACCP(食と)では、FOODEX(国際品製造の危機分析・重要管理)による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

二つ目は、「安心・安全の確保」です。食品製造卸業という業界特性上、販路開拓にかかるとともにわれています。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

三つ目は、「展示会への出展」です。展示会は期間をもとに開拓先・流通など新規顧客の監査を受けることがあります。そのため、自社でのよきな食品製造マネジメントシステムを導入している

かが重要となります。
具体的には、HACCP(食と)では、FOODEX(国際品製造の危機分析・重要管理)による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

二つ目は、「安心・安全の確保」です。食品製造卸業という業界特性上、販路開拓にかかるとともにわれています。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

三つ目は、「展示会への出展」です。展示会は期間をもとに開拓先・流通など新規顧客の監査を受けることがあります。そのため、自社でのよきな食品製造マネジメントシステムを導入している

かが重要となります。
具体的には、HACCP(食と)では、FOODEX(国際品製造の危機分析・重要管理)による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

二つ目は、「安心・安全の確保」です。食品製造卸業という業界特性上、販路開拓にかかるとともにわれています。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

三つ目は、「展示会への出展」です。展示会は期間をもとに開拓先・流通など新規顧客の監査を受けることがあります。そのため、自社でのよきな食品製造マネジメントシステムを導入している

かが重要となります。
具体的には、HACCP(食と)では、FOODEX(国際品製造の危機分析・重要管理)による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

二つ目は、「安心・安全の確保」です。食品製造卸業という業界特性上、販路開拓にかかるとともにわれています。そのため、営業活動の効率化による余力(時間的余裕)を創出する環境づくりが必要です。また、生産活動においても新規開拓受注に柔軟に対応できるように、生産体制の構築が必要です。

三つ目は、「展示会への出展」です。展示会は期間をもとに開拓先・流通など新規顧客の監査を受けることがあります。そのため、自社でのよきな食品製造マネジメントシステムを導入している